

2020年7月26日

# Orange郡 キリスト教会

礼拝：9時半～  
聖書の学び：11時～



榎原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org

4872 Bishop St, Cypress, CA 90630

Facebook: オレンジ郡キリスト教会

ホームページ: www.occc.org



【教会年間聖句】

「あなたがたは、いのちの言葉を強く持って、彼らの間で星のようにこの世に輝いている。」

ピリピ2：15

☆集會案内☆

日曜礼拝 : 09:30-10:40  
ブレイク : 10:45-11:00  
バイスタ : 11:00-12:00  
みふみ会 : (水) 10:00-  
定例祈禱会 : (水) 18:30-



こここのところ暑い日が続いていますが、皆さん変わりなくお元気でお過ごしでしょうか。

ところで、私がオレンジ郡教会に赴任して4年、つまり南カリフォルニアに移り住んで4年ということになります。その前はと言いますと、ご承知の方も多いと思いますが、北カリフォルニアに15年半住んでおりました。北カリフォルニア、つまりサンフランシスコというと「寒い」というイメージがあると思いますが、まさにその通りで、私たち家族が住んでいたところでは、夏の間でも子供たちがプールに入れる日は2～3日程度。あとはもう寒くて入れない。もちろん海なんて、一年中全く入れません。そんな場所から来たものですから、当地に住んだばかりの頃はもう暑いなのって。私たち人間もそうですが、むしろ飼っている犬たちの方が危ないというくらい、それほど違ったものでした。

ところが不思議なもので、こうして4年も住んでみますと、それなりに慣れるものです。もちろん暑いことは暑いですが、4年前の感覚とはずいぶん違って、馴染んできているのだろうと思う今日この頃です。

3月から続いている自粛期間も、まだ当面続くと思えば、お互いにある程度慣れるしかありません。神様の目から見れば短い人間の一生も、そこを生きる者からすれば、やはり人生は長く、闘いがある、それが現実です。しかしこの人生という戦いは、孤独なものではない。主が共におられ、励まし、生かしてくださるのですから。

「われ善き戦闘をたたかひ、走るべき道程を果し、信仰を守れり。」第二テモテ4:7【文語訳】

オレンジ郡教会 牧師 榎原のぶ



《 主 の 祈 り 》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、地にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるし給え。我らを試みに会わず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《 使 徒 信 条 》。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを裁き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は1977年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は1921年に創立され、現在は日英両語合わせますと2000名を越える会員になります。私たちの教会は18世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。